

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価1部 110円(税込み)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>



愛知6区(春日井・瀬戸)の 丹羽ひでき議員 を特集します。

丹羽ひでき議員のプロフィール

■経歴

昭和47年12月20日 愛知県春日井市に生まれる
昭和63年3月 私立東海中学卒業
平成3年3月 私立東海高校卒業
平成7年3月 玉川大学卒業(中学校教員免許取得)
平成17年9月 第44回衆議院議員選挙 初当選(当時32歳)
令和3年10月 第49回衆議院議員選挙にて6期目の当選

■現在の役職

自由民主党愛知県支部連合会会長
衆議院議院運営委員会理事
自由民主党国会対策副委員長

■主な経歴

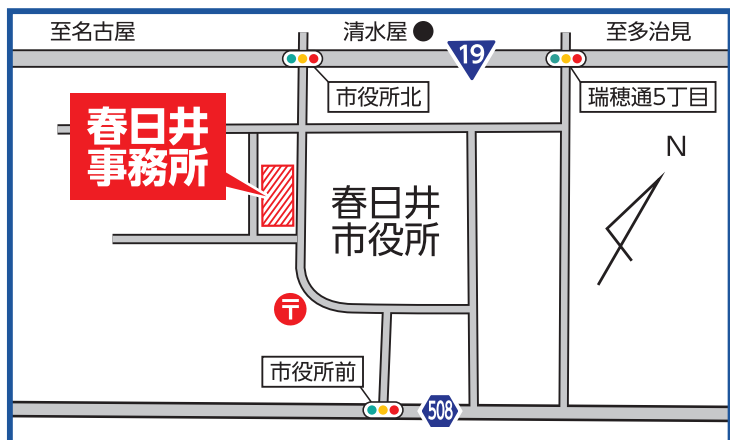
平成24年12月 文部科学大臣政務官
平成25年10月~ 自由民主党副幹事長
自由民主党政務調査会文部科学部会長
自由民主党青年局長代理
平成26年9月 文部科学副大臣
平成27年1月 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会副会長
平成27年6月 内閣府副大臣(東京オリンピック・パラリンピック担当)
平成27年10月 自由民主党国会対策副委員長
平成28年1月 衆議院議院運営委員会理事
平成28年2月 日本ユネスコ国内委員会委員
平成28年9月 衆議院厚生労働委員長

平成29年8月 文部科学副大臣(2回目)
平成30年10月 自由民主党総務会副会長
令和元年10月 衆議院議院運営委員会理事
令和3年2月 文部科学副大臣・内閣府副大臣
令和4年1月 自民党愛知県支部連合会会長
令和5年6月 自民党愛知県支部連合会会長再任
令和6年10月 自由民主党国会対策筆頭副委員長



春日井事務所

春日井市鳥居松町4-68
シティ春日井ビル1F



TEL:0568-87-6226

瀬戸事務所

瀬戸市城屋敷町43-5



TEL:0561-85-1331

～丹羽ひできさんの実績～

党

県連会長として

政策活動費の個人への支出を廃止

国に先駆け、不透明な政治資金の動きをなくす。

県連政策活動費廃止時
(令和6年1月)▶



文部科学副大臣として

政府

政府として初の ヤングケアラー支援※プロジェクトチーム 立ち上げ

※ヤングケアラー:

学業や人格形成、進路などにも深刻な影響が出るほどの介護や家族の世話をすることも、若者たちのこと。

◀ヤングケアラー
支援プロジェクトチーム



国会

衆議院議員として

「こども基本法」成立(法案提出者)

こども施策は、6つの基本理念をもとに行われます。

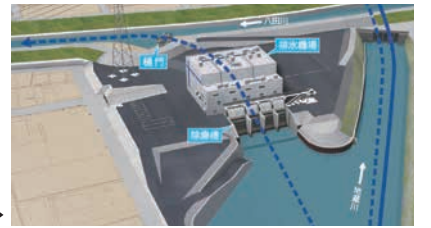
- | | |
|---|--|
| 1 全てのこどもは大切にされ、
基本的な人権が守られ、差別されないこと。 | 4 全てのこどもは年齢や発達に応じて、
意見が尊重され、こどもの今とこれからのため
最もよいことが優先して考えられること。 |
| 2 全てのこどもは、大事に育てられ、
生活が守られ、愛され、保護される
権利が守られ、平等に教育を受けられること。 | 5 子育ては家庭を基本としながら、そのサポートが
十分に行われ、家庭で育つことが難しいこどもも、
家庭と同様の環境が確保されること。 |
| 3 年齢や発達に応じて、
自分に直接関係することに意見を言えたり、
社会のさまざまな活動に参加できること。 | 6 家庭や子育てに夢を持ち、
喜びを感じられる社会を
つくること。 |



地元の代議士として

地元

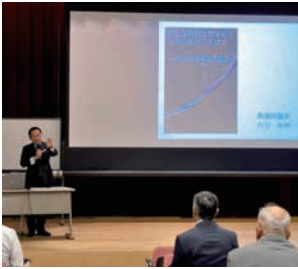
- ・庄内川の堤防強化
- ・地蔵川等、地域の川の氾濫防止
- ・国道41号の6車線化(令和6年2月に犬山市五郎丸まで完了)
- ・熊野地域、西部地域の区画整理促進
- ・小・中学校の耐震化、
エアコン設置促進
- ・瀬戸市の教員加配



地藏川排水機場(令和5年5月完成)▶



未来への希望を切り拓く国づくりと子どもたちの未来のために



▲教育改革について大学で講演

1 新たな時代を切り拓く 子育て・教育 教育改革

- 少人数学級と GIGA スクール構想を両輪とした個別最適な学びと協働的な学びを実現する「令和の日本型学校教育」を力強く推進するため、質の高い教師を確保し、「教員不足問題」を解消してまいります。
- 家庭の経済事情に関わらず、誰もが質の高い教育を受けられるよう、省庁の垣根を越えた教育の無償化・負担軽減などの支援策を強力に推進します。

2 未来をつくる子育て支援と 社会保障 社会保障改革

- 「こども未来戦略加速化プラン」を推進し、若い世代の所得向上に向けた取組みや、子育て世帯の支援拡充、共働き・子育て環境をさらに充実させ、少子化対策を進めます。
- さらに年齢や賃上げを進めると同時に、能力に応じて全世代が支えあう「全世代型社会保障」の構築に向け、社会保険負担を軽減するための制度のあり方、医療・介護制度等の改革、地域共生社会の実現を見据えた改革の道筋をつけてまいります。



▲座談会

3 政治不信の払拭のため 政治改革を前へ

- 自民党愛知県連では、議員個人ではなく各支部または政治団体に支出をし、用途が公表されることによって透明性を確保している。自民党愛知県連の取組を基準とした政治資金改革を進めます。
- 国民目線の政治資金のあり方をさらに模索し、会計報告基準や会計報告監査、記載基準、政治家の責任を含め、さらなる政治資金規正法改正に全力を尽くします。



▲政治倫理審査会にて
与党筆頭幹事として質問

4 さらに賃上げを行い、 日本の経済再生を加速化

- 物価高による国民生活への影響は大きく、物価高懸念を緩和させるとともに個人消費を後押しし、国内経済の安定化へとつなげるため、さらなる賃上げを力強く牽引します。
- 各国の経済情勢に左右されないよう足腰の強い経済対策を実施し、日本経済再生、金融政策正常化、財政健全化を見据えた政策実現を行うことで国民生活を守ってまいります。



▲衆議院予算委員会(令和6年1月29日)

5 不測の事態にも対応できる 力強い外交・安全保障

- あらゆる事態への切れ目ない対応や邦人救出等の任務に関し、態勢構築や能力向上を着実に進め、いかなる不測の事態にも対応できるよう関係各国との連携をさらに深めてまいります。
- コロナ禍やウクライナ侵攻により、食の安全が不安定になり国民生活に大きな影響が出た。世界有事の際に日本の食料安全保障が守られるよう食料政策を進めてまいります。



▲食の安全保障について語る

石破茂新総裁誕生!!

日本を、 新しい未来へ

◀2023年の小牧市議選では、
石破総裁と市内を駆け回りました!

